



菜園活動を通して実際に育てる中で、収穫し味わえる喜びをいっぱい感じている子どもたちです。七夕の集いでも触れましたが、自然の恵みに感謝出来る機会をもち、暑い日はしんどい事もありますが、生長を楽しみに育ててきました。育てる過程では、土、水、色、形、大きさ、花の様子、実の色づき、虫など観察しているといろんな発見があります。子どもが実際に気づき、感じて試してみる事が学びです。子どもは、生活や遊びの中からたくさん学びます。

今回は、子どもたちの様々な菜園の写真と共に日頃の姿をお伝えします。私たちは、いろんな計画をして保育を進める中で、予想とは違ういろんな姿を見せる子もいます。子どもの気持ちを大事にしながら、子ども自身が気づき「今度はどうしよう？」と考えられる保育を目指しています。まだまだ幼さを感じる3歳児に見えますが、「気づき」もいっぱいです。日頃の子どもの姿から成長を感じて頂けたらと思います。

さあ、水やりを始めよう！！

きっとビショビショになるかな？
じゃあ、ジョーロの使い方を知らせよう！
方法を知らせたら思ったよりみんな上手に扱っていた



～ ①上手に水やりしているなと思ったら…
友だちの背中にかけていた ～

Bちゃん：「も～冷たい！！」
Aくん：「うんうん」
Bちゃんが怒ったからやめたけれど、
気付いてなかったみたい？



～ 次の水やりでは、自分の靴にかけていた ～

保育士：「Aくん足ビショビショだよ」
Aくん：「うん、お友だちにかけてないよ」
保育士：「確かにそうだけど…」
困ったなあ
でもちゃんとかけたらダメって気付いてたんだ



～ しばらくしてからの水やりでは… ～

Aくん：「かけてないよ」
保育士：「ほんとだね。濡れないように持っている
ね。うまいうまい ほんとだ すごいね」
Aくん：「うん」

そこから、友だちにも自分の靴にもかけなくなりました。経験から気付いた事。周りを見て気にするようになった事や水がこぼれないように加減が出来るようになったのですね。「大事な気づき！」

水をためよう！ たまってきた！



野菜もお水飲みたいて思ってるのかな



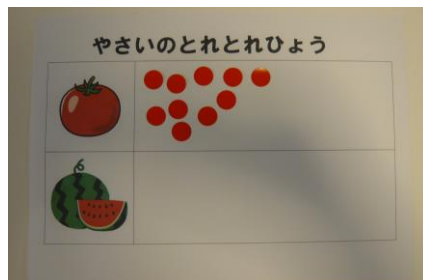
緑のトマトにネットをはりました



初収穫は小さなサイコロ切り、2
回目は、キーマカレーに、3回目
はコロコロサラダに入れて食べま
したおいしかった！



野菜のとれとれ表



小玉すいか（赤・黄）



ただいま
すいか生長中！

すいか編のお知らせ
は、後日クラス前に掲
示してお知らせしま
す。お楽しみに！

～ ②大きくなった緑のトマトを見つけて ～
みんな：「やった！できてる！わーい！！」
Cくん：「やったー！ ガシッ」

あー！！Cくんトマトをわしづかみにして 採ってしまった。

みんな：「あー！とれた！！
あーとったらあかんのに！」



あーどうしよう。Cくん困った顔してる。みんなに言われ
て困ってる。 大変な事しちゃったって思ってるはず…
保育士：「とれちゃったね」

「なんでとったらあかんかったのかな」

みんな：「まだ たべられへんもん」

保育士： Cくんに向けて

「たべられないから

まだとったらあかんかってんて」

Cくん：「うん うん」

もう泣き出しそうな顔してる…



保育士：「今度はもう緑のトマトは採らないもんね」
Cくん：「うんうん」

トマトを観察しながら世話をしていると、それから Cく
んは絶対に掴まなくなった。そっと眺めて世話をしてい
る。困った経験になったけれど学習したんだ。
でも、他の子は大きくなったのを嬉しくて触ってる！
どうする？いつか誰かほろりそう。
何かわかりやすい方法ないかな？



後日、あった！ いいの見つけた！
ロケットくれよんの「とまと」っていう手遊びの歌

♪青いとまと まだまだ 赤いとまとパクパク♪
遊びながら理解していった
ロケットくれよんってすごいなあ

食育の日の保育 ひとこま



子ども達が理解しやすい教材を使ったり、手づくりした物
などを使って保育に取り入れています。また聞くだけでは
なく子どもが実際に体験できることが、育ちに大きく関わ
る事、また子どもがいろいろな感じられる機会を大事に見守
り引き出ししながら、今後も保育につなげていきたいと思ひ
ます。

～ ③初収穫が近づいてきた金曜日
赤くなってきた！ 月曜には採れるね ～

《月曜日》

こども：「あ～たべられてる！むしや！」

保育士：「虫？」

こども：「そう、ぜったい だんごむしや！」

だんご虫って本気で思ってる？

Dちゃん：「これはカラスや」

保育士：「すごい。よく知ってるね。」

Dちゃん：「だっていいじ いうとったもん」

保育士：「そうなの カラスは美味しそうになったら

食べたいなあて見て狙ってるだよ」

みんな：「カラスもたべれるん？」

保育士：「大好きで美味しくなった頃がよくわかってる
の」

みんな：「またたべられるんちゃう？」

保育士：「これはもう食べられないね 残念！」

カラスに食べられないようにどうしようって言ったら、
食べられたことが悔しくてやっつける！やっつける！っ
ていって怒ってる。アイデア出してくれるかな？と思っ
ただけ怒りが先で全くいい案が出なかった。大きいクラ
スの子もならどんなアイデアを出していたかな？

保育士：「じゃあ狙われないようにネットつけよう」

それからカラスに食べられることもなく、大きく育ちお
いしくいただきました。待ちに待ったトマトのあじは、
「おうちのより あまい！おいしい！」でした。
「カラスもトマトだいすきなんかな？」というかわい
いつぶやきもありました。

